

米海軍ヘリコプター不時着事故調査報告書に関する説明について

本日、平成 25 年 12 月 16 日に三浦市で発生した米海軍ヘリコプター不時着事故に関する事故調査報告書について、南関東防衛局と米海軍との間で調整し、関係自治体（三浦市及び神奈川県基地関係縣市連絡協議会（「縣市協」、会長：神奈川県知事 黒岩祐治））を対象に米海軍から説明があったのでお知らせします。

1 日時・場所

平成 26 年 7 月 1 日（火） 午後 4 時から午後 6 時
在日米海軍司令部（横須賀基地内）

2 出席者

三浦市、神奈川県、縣市協構成市

（縣市協構成市）

横浜市、相模原市、横須賀市、藤沢市、逗子市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市

3 米海軍からの説明の概要

インボード・リテンション・プレート（テールローターの内側の留め金板）の取り付けが正確に行われなかったことについて、報告書の図を用いて具体的に説明があった。

重要なメンテナンスの記録がなかったため、本来行うメンテナンス後のチェックもできなかったとの説明があった。

メンテナンス記録を残すなど米海軍で定める規則の遵守を徹底するよう命じ、再発防止を図ったとの説明があった。

米海軍として、事故が再発しないように真剣に対応しているとの発言があった。

4 当協議会の対応

縣市協として、改めて、在日米海軍に対して、航空機の整備点検などを確実に実施して、徹底した安全管理を行い、事故の再発防止に努めるよう求めた。

5 その他

今後、必要に応じ、南関東防衛局を通じ米海軍に対し、情報の提供を求めてまいりたい。

（問い合わせ先）

神奈川県基地関係縣市連絡協議会

（神奈川県政策局基地対策部基地対策課）

課長 井上 電話 045-210-3370

副課長 三森 電話 045-210-3371